

公益社団法人
福島県トラック協会 広報誌

わだち

2023年

3

vol.506

トラックは生活と
経済のライフライン



適正化

初任運転者教育が
オンラインで受講できます

02 県ト協

- 自動車運転者の時間外労働の上限規制に関する周知活動を実施
- 令和4年度「IT活用セミナー」及び「トラック事業者向け先進技術展示会」を開催
- 適性診断（一般・初任・適齢）受診助成事業の申請方法がWEB申請となります！
- 令和4年度セーフティチャレンジの副賞当選発表について

06 適正化

- 令和4年度「物流セミナー」を開催
- 令和4年度「標準的な運賃」活用セミナーを開催

11 支部

- 支部だより

07 青年部会

- （公社）全日本トラック協会 青年部会が全国大会を開催

09 事業所

- 水素燃料電池トラックの出発式が開催された（郡山物流㈱）

03 トピックス

- 県内で活躍する女子トラにインタビューしました

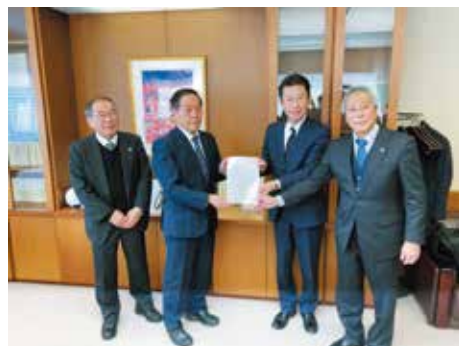
県 ト 協

自動車運転者の時間外労働の上限規制に関する周知活動を実施

福島運輸支局（有路 仙之 支局長）及び県ト協（佐藤 信成 会長）は2024年4月に適用される自動車運転者の時間外労働の上限規制（2024問題）に関して、貨物運送業界の現状を理解いただき、荷主企業をはじめとした関係各位へ協力を依頼するため、令和5年1月31日（火）に福島県商工会議所連合会及び福島県商工会連合会を訪問し要望書を提出した。

この活動は、テレビユー福島から取材を受け、同日報道された。また、同問題については福島放送からも取材を受けるなど、県内でも関心の高まりを見せている。

下記URL又は右記二次元コードからテレビユー福島のニュース映像が視聴できますので、是非ご覧ください。 <https://newsdig.tbs.co.jp/articles/-/304030?display=1>



CONTENTS

県 ト 協	自動車運転者の時間外労働の上限規制に関する周知活動を実施……………	2
	令和4年度「IT活用セミナー」及び「トラック事業者向け先進技術展示会」を開催…	4
	適性診断（一般・初任・適齢）受診助成事業の申請方法がWEB申請となります！……	9
	令和4年度セーフティチャレンジの副賞当選発表について……………	9
	会員だより……………	10
	3月の行事予定……………	16
	福島県トラック協会ホームページのご案内……………	16
適 正 化	令和4年度「物流セミナー」を開催……………	6
	令和4年度「標準的な運賃」活用セミナーを開催……………	7
	初任運転者教育がオンラインで受講できます……………	8
支 部	支部だより……………	11
青 年 部 会	（公社）全日本トラック協会 青年部会が全国大会を開催……………	7
事 業 所	水素燃料電池トラックの出発式が開催された（郡山物流有）……………	9
陸 災 防	令和5（2023）年度 技能講習等 実施計画……………	12
	令和5年度「安全衛生標語」募集のご案内……………	13
	「小企業無災害記録表彰制度」をご活用ください……………	14
	「小企業無災害記録証交付制度」……………	15
お 知 ら せ	交通事故統計……………	16
ト ピ ッ ク ス	県内で活躍する女子トラにインタビューしました……………	3

県内で活躍する女子トラにインタビューしました

福ト協会は「笑顔も、希望も、やりがいも積んで#女子トラ走る!」プロジェクトとして女性ドライバー活躍のための広報をしています。県内で活躍する女子トラからドライバーになった切っ掛けや魅力などをインタビューしました。インタビュー記事全文は福島県トラック協会HP「女子トラ走る!」に掲載しています。ぜひご覧ください♪

01



森田ひかりさん

ドライバー歴1年
帝北ロジスティックス

小さい頃から体を動かすことや車が好きで、両方できる仕事ってなんだろうと考えた時に「あ、運搬系の仕事があるじゃないか」と気づきました。両親にその思いを伝えたら「自分がやりたいことなら」と、背中を押してくれました。この業種は男性が多い職場で力仕事もあるので、両親は心配していると思いますが、応援してくれているので毎日がんばって楽しく配送をしています。ドライバーは荷物を運ぶだけでなく、お客様とコミュニケーションがとれる仕事です。「いつもありがとう」「運転気をつけてね」といった何気ない会話からいい関係が生まれることもあります。

運転することはあまり苦になりませんが、毎朝、子どもたちのお弁当を作っているのが早起きしなければいけないことのほうが大変かも（笑）。

いまは産業廃棄物の運搬をしています。自分で荷積み、荷降ろしをするわけではないので、安全・着実に運ぶことを心がけています。

大型ダンプや工事現場で必要な重機の操縦など「女性だから」という垣根はありません。実際、当社でも現場で重機を操縦する女性社員もいて生き生きと働いています。一歩踏み出す勇気があれば、そこには「誇れる自分」を見つけるチャンスにあふれています。

02



間瀬まゆみさん

ドライバー歴9年
株式会社丸東

03



赤城優里さん

ドライバー歴4年
ユミタ運輸 アピオ営業所

幼い頃から車が好きで、父がトラックを運転している姿をみて「かっこいいな〜」と、憧れを持っていました。

いまは通年で農業用の肥料の運搬をしています。トラックに積み込む種類や数で季節の移ろいを感じることができますよ（笑）。この仕事が好きなのでずっと続けたいと思う反面、将来は「運行管理者」の資格を取りたいですね。勤務環境をより良くすることで、私のような女性ドライバーや若いドライバーが増えてくれればと思います。まだまだ、経験も勉強も足りませんが、資格取得に向けてがんばりたいです。

あなたの周りで活躍する女性ドライバーを探しています。ご紹介ください。
(担当:業務部 佐藤)

#女子トラ走る!



県ト協

令和4年度「IT活用セミナー」及び「トラック事業者向け先進技術展示会」を開催

先進技術の導入推進を目的とした令和4年度「IT活用セミナー」及び「トラック事業者向け先進技術展示会」が郡山市「県中研修センター」において2月15日(水)に開催された。

セミナーは同会場「1階中会議室」にて午前・午後の2部構成で開催され総勢23名が参加した。また、同会場「2階大会議室及び駐車場」にて県ト協初となる展示会が開催され会員事業者77名が来場した。

セミナーでは「運行管理支援AIロボットのご紹介～ロボットと共に行う安全指導～」をテーマに東京海上ディーアール(株)様及び(株)ナブアシスト様から講演をいただいた。参加者はAI点呼の導入検討に向け真剣に耳を傾けていた。

展示会には県内外から16社の企業が参加。各ブースでは県ト協が助成対象としている安全機器やタイヤ等の展示のほか、初任運転者講習などのWEB講習サービスの実演が行われた。訪れた会員事業者は熱心に各ブースを巡り出展企業から経営改善に役立つ、最新の商品、サービスの説明を受けていた。

展示会後、来場者からは「トラックの機器を一度に見る良い機会となった」など好評をいただいた。県ト協では働き方改革や人手不足問題の解決に向けた一助となれるよう、今後も最新機器の実演やセミナーに注力していく。

展示会の出展企業の詳細には次頁のとおり。



IT活用セミナーの
トラック事業者向け先進技術展示会の様子



トラック事業者向け先進技術展示会 出展企業一覧

No.	企業名	出展機器及びサービス
1	(株)テレコム	① 「DTG-G1D」デジタルタコグラフ ② 「itp-webservicev3」運行支援クラウドサービス
2	(株)日立物流	① 「SSCV-Safety」安全運行管理ソリューション ② 「SSCV-Smart」輸送業務支援ソリューション
3	(株)キャブステーション	① 「グッドラーニング」安全教育のeラーニング ② 「トラックキング」クラウド型運行管理システム
4	(株)NPシステム開発	① 『AI点呼システム』点呼システム
5	(株)キングジム	① 「非常用車載セット」
6	(株)TUMIX	① 「TUMIXコンプラ」運送会社専用の勤怠管理ツール ② 「TUMIX配車計画」配車から入金管理まで一元管理
7	ブリヂストンタイヤソリューション ジャパン(株)	① 「タイヤマックス内圧管理センサー」 ② 「TPP」 ③ 「リトレッドタイヤ」
8	東海電子(株)	① 「e点呼PRO」遠隔点呼システム ② 「ALC-PROII」血圧計・体温計連動アルコール測定器
9	(株)ヨコハマタイヤジャパン	① 「エコタイヤ」 ② 「HiTES」タイヤ空気圧モニタリングシステム
10	(株)エイワ仙台支店	① 「トルクセッター」電子制御式トルクレンチ
11	テレニシ(株)	① 「IT点呼キーパー」
12	(株)ディ・クリエイト	① 「動画配信サービス」法定教育12項目その他 ② 「オンラインセミナー」初任運転者座学15時間
13	(株)コシダテック	① 新型バックカメラシステム(UN-R158基準対応)
14	福島コンピューターシステム(株)	① 「まる点呼。」点呼支援システム ② 「kintone」クラウド型業務改善プラットフォーム
15	矢崎エナジーシステム(株)	① 「DTG7、YDX8」デジタルタコグラフ ② 「estraweb」運行管理システム
16	東京海上ディーアール(株)	① 「運行管理支援AIロボット unibo」

適正化 令和4年度「物流セミナー」を開催

2月9日(木)に郡山市「ホテルハマツ」において、物流セミナーが開催され会員事業所、荷主企業など145名が参加した。

本セミナーはトラック運送業界の現状や課題について理解を深めるとともに、荷主企業とのパートナーシップ構築を目的に会員事業所並びに取引のある荷主企業を対象に毎年開催しており、コロナ禍の影響により3年ぶりの開催となった。

本年度は業界の喫緊の課題である「働き方改革」、「標準的運賃の普及」、「改善基準告示の見直しに対する取り組み」について理解を深める内容となっている。

セミナーは、はじめに佐藤 信成 会長があいさつし、来賓の有路 仙之 福島運輸支局長、福島労働局 大和 稔弘 監督課長より祝辞を頂戴した。続いて二部構成の講演が行われ、第一部では(公社)全日本トラック協会 企画部 吉田 将一 次長より「トラック業界の現状と課題」～トラック協会の取り組みについて～をテーマに講演が行われ荷主企業へトラック運送業界の現状と協力を呼び掛けた。

第二部では日本PMIコンサルティング(株) 代表取締役社長 小坂 真弘 氏により「2023・2024年問題」～働き方改革への対応について～をテーマに直近の諸課題に対する講演が行われた。



【セミナー会場の様子】



【佐藤会長によるあいさつ】



【有路 仙之 福島運輸支局長】



【福島労働局 大和 稔弘 監督課長】



【(公社)全日本トラック協会 吉田 将一 次長】



【日本PMIコンサルティング(株) 小坂 真弘 氏】

適正化 令和4年度「標準的な運賃」活用セミナーを開催

「標準的な運賃」活用セミナーが2月24日(金)に郡山市「ビッグパレット福島 コンベンションホール」において開催され会員事業所80名が参加した。

本年は「標準的な運賃」の届出を促進し、荷主との運賃交渉によりドライバーの働き方改革を実現させ、持続可能な輸送を維持していく事を目的として開催され、原価計算や独自の運賃表の作成、荷主との交渉方法、燃料サーチャージ等を一本化した内容となっている。

セミナーは、はじめに荒川 孝一 専務理事があいさつし、続いて近代経営システム研究所 代表 森高 弘純 様から(1)「標準的な運賃」告示の概要・届出、(2)「標準的な運賃」を踏まえた原価計算(演習など)、(3) 原価計算を反映した運行形態別運賃の考え方、(4) 荷主との交渉方法、(5) 燃料サーチャージについて講演が行われた。

参加者は「標準的な運賃」の収受に向け、熱心に耳を傾けていた。



【セミナー会場の様子】



【森高講師による講演】

青年部会 (公社)全日本トラック協会 青年部会が全国大会を開催

令和4年度(公社)全日本トラック協会青年部会「全国大会」が「Next One ～想いをひとつに未来へはしる～」を大会テーマに2月17日(金)に東京都「京王プラザホテル」において全国から約500名が参加し開催された。

大会は「青年経営者等による先進的な事業取組に対する顕彰」における、授与式・受賞者事業発表、(公社)全日本トラック協会青年部会の活動報告、講演会が実施され、次代の物流業界を担う参加者は、今後の事業経営における知識の上積みを図った。

今大会はコロナ禍の影響により、3年ぶりの開催となったが、全ト協青年部会執行部と全国の青年組織有志の熱意により大会は成功裡に終了した。



～ 福島県トラック協会 会員のみなさまへ ～

令和5年度4月1日より
初任運転者教育がオンラインで受講できます。

令和5年度より、従来の参集型で行っていた初任運転者指導講習会を廃止し、いつでもどこでもオンライン学習ができる『グッドラーニング!』を導入することとなりました。

会員限定!

受講料無料!

令和5年3月1日(水) ～ 予約受付開始

※ 予約申込にはパスワードが必要となります(パスワードは広報誌『わだち』に記載)

詳細は、福島県トラック協会のHPをご確認ください!

「講習会関係」クリック



事業所 水素燃料電池トラックの出発式が開催された (郡山物流有)

全国初の導入となる水素燃料電池トラックの出発式が2月17日(金)に郡山市「ヨークベニマル 郡山センター内」において開催された。

当事業は福島県とトヨタ自動車が実施する物流の社会実証に参画しているヨークベニマルが、配送を行っている郡山物流(有)に協力を依頼し実現したもので、出発式には内堀 雅雄 福島県知事をはじめ関係各位が出席した。

出発式では、実際に荷物を積み込みヨークベニマル郡山センターからヨークベニマル桑野店に向けて水素燃料電池トラックが出発する様子を関係者が見守った。

今後は水素燃料電池トラックの運用を本格化させ、物流施設からヨークベニマルの店舗に商品を配送していく予定となっている。

尚、本車両は10.5キロの水素を搭載でき、1回の充填(じゅうてん)で、最大積載量(3トン)の荷物を積んだ状態で260キロ走行できる仕様となっている。



県ト協 適性診断(一般・初任・適齢)受診助成事業の 申請方法がWEB申請となります!

窓口で申請頂いていた「運転適性診断受診票」ですが、令和5年4月1日より「運転適性診断受診助成票」を会員事業者が自身のPCから電子申請する方法へ変更となります。

協会ホームページ「助成金・補助事業」ページから申請し、「運転適性診断受診助成票」を印刷します。

印刷した「運転適性診断受診助成票」に代表印を押して、適性診断を受診する際、指定機関に提出して頂きます。



県ト協 令和4年度セーフティチャレンジの 副賞当選発表について

例年、広報誌わだち4月にて掲載しておりました、標記の副賞当選発表について、次年度から広報誌が隔月になることに伴い、当選の発表方法を変更いたします。

今後は先行発表として4月中に協会ホームページにて当選者を公表し、5月号の広報誌誌面にも掲載してまいります。

セーフティチャレンジにご参加いただいた事業所におかれましては、ホームページまたは広報誌わだち5月号にて当落の確認をいただきますようお願い申し上げます。

会 員 だ よ り

新規入会事業所

支部	事業所名	代表者名	郵便番号	住 所	車両台数
会津	つかさ工業(株)	鈴木恵司	965-0861	会津若松市日新町2-23	5
会津	美里建設工業(株)	佐瀬義彦	969-6402	大沼郡会津美里町新屋敷 字沢道西甲1705番地1	7

退会会員事業所

支 部	事業所名
県北	川崎運送(有)
県北	(株)二本松三和運送

新賛助会員事業所

支部	事業所名	代表者名	郵便番号	住 所	車両台数
県北	福島第一物流(株)二本松営業所	阿部幸久	964-0801	二本松市向作田18-4	14
会津	ヤマト運輸(株)猪苗代営業所	佐藤政重	969-3133	耶麻郡猪苗代町 大字千代田字トウフケ59-1	6
いわき	岡田陸運(株)勿来営業所	安部康憲	974-8232	いわき市錦町蒲田44-1	7
いわき	日本通運(株) 郡山支店いわき営業課	小野泰宏	971-8182	いわき市泉町滝尻字亀石町2番44号	11

会員名簿変更

ページ	事業所名	変更事項	新	旧
3	ジャパンフードライン(株)福島営業所	代表者 (支店・営業所代表者)	菅野 眞	虎川 忠
10	ALSOK福島(株) 福島営業所	代表者 (支店・営業所代表者)	菅野忠晴	佐藤一正
12	(株)伊藤運輸	郵便番号 住 所	969-1661 伊達郡桑折町大字上郡 字中丸4番地10	960-8114 福島市松浪町6-18
20	(株)北東急送	代表者 (支店・営業所代表者)	伊藤正博	伊藤博充
34	(株)ヤナイ	郵便番号 住 所	963-0111 郡山市安積町荒井雷神12-5	963-8046 郡山市町東2丁目18番地
43	ヤマト運輸(株)喜多方営業所	郵便番号 住 所	962-0125 須賀川市堀込字堀切156-1	969-0211 西白河郡矢吹町北町 190番地3
46	下越仙台陸送(株) 広野レミコン営業所	事業所名	ヤマト運輸(株)喜多方営業所	ヤマト運輸(株)喜多方南営業所
59	下越仙台陸送(株) 広野レミコン営業所	事業所名	下越仙台陸送(株) 広野レミコン営業所	下越仙台陸送(株) 広野営業所
59	東北クリーン運輸(株)いわき営業所	郵便番号 住 所	979-0145 いわき市勿来町四沢江代田33	971-8183 いわき市泉町下川字大剣1-57

支 部

支部だより

県中支部が交通安全活動・被害者支援基金贈呈式を実施

県中支部（小野田 弘明 支部長）は1月26日(木)に郡山市「郡山警察署」において郡山地区交通安全協会へ交通安全活動基金（5万円）を贈呈した。

また、同日に「郡山北警察署」において郡山北地区交通安全協会に交通安全活動基金（5万円）、ふくしま被害者支援センターへ被害者支援基金（3万円）の贈呈を行った。

同事業は郡山地区交通安全協会へ41回目、郡山北地区交通安全協会へ21回目、ふくしま被害者支援センターへ7回目の贈呈となる。当事業の寄付金は交通安全に関する教育・啓発活動等に活用される。



【郡山地区交通安全協会へ基金を贈呈する小野田支部長】

県南支部が安全祈願祭を開催



県南支部（橋本 一美 支部長）は2月3日(金)に石川郡「八幡屋」において、安全祈願祭を開催した。

コロナ禍の影響で、2年間開催を控えていたが、社会情勢を鑑み本年度から再開した。

安全祈願祭には支部会員43名が参加し、本年の無事故・無災害を祈願した。

相双支部が安全祈願祭を開催

相双支部（遠藤 秀弥 支部長）は2月25日(土)に南相馬市「相馬太田神社」において、安全祈願祭を開催した。

昨年度はコロナ禍の影響で役員のみを対象とし開催したが、本年度は通常通りの開催となった。

安全祈願祭には支部会員26名が参加、来賓として佐藤会長、陸防災 五十嵐事務局長が参加し本年の無事故・無災害を祈願した。



県北支部が安全大会を開催



県北支部（蓬田 隆信 支部長）は2月25日(土)に福島市「ウィル福島 アクティおろしまち」において、安全大会を開催しドライバーなど130名が参加した。

安全大会では第一部として、優良従業員表彰が行われ勤続10年以上で無事故・無違反の優良従業員40名が表彰された。第2部では人と安全研究所 渡邊 貴幸 所長を講師にお迎えし「安全運転で大事なたった一つのこと」をテーマにした講演が行われ、最後に安全宣言を採択し、安全運転及び労災事故防止に向け結束を高めた。

陸 災 防

令和5(2023)年度 技能講習等 実施計画

保存版

【フォークリフト運転技能講習】

開催月	開催地	学 科	講 習 開 催 日	定 員
			実 技	
4月	福島①	24(月)	1: 4(火)~ 6(木) 3: 18(火)~20(木)	100
	郡山①	28(金)	1: 4(火)~ 6(木) 3: 18(火)~20(木) 4: 25(火)~27(木)	80
	いわき①	20(木)	1: 4(火)~ 6(木) 3: 17(月)~19(水)	90
	福島②	26(金)	1: 9(火)~11(木) 3: 23(火)~25(木)	100
	郡山②	30(火)	1: 9(火)~11(木) 3: 23(火)~25(木)	60
	いわき②	6/1(木)	1: 4/26(水)~4/28(金) 2: 9(火)~11(木) 3: 16(火)~18(木) 4: 29(月)~31(水)	90
5月	会津①	25(木)	1: 16(火)~18(木) 2: 22(月)~24(水)	40
	福島③	22(木)	1: 6(火)~ 8(木) 3: 19(月)~21(水)	100
	郡山③	30(金)	1: 6(火)~ 8(木) 3: 20(火)~22(木) 4: 27(火)~29(木)	80
	いわき③	7/3(月)	1: 6(火)~ 8(木) 3: 20(火)~22(木) 4: 26(月)~28(水)	90
6月	会津②	15(木)	1: 6(火)~ 8(木) 2: 12(月)~14(水)	40
	福島④	24(月)	1: 4(火)~ 6(木) 3: 18(火)~20(木)	100
	郡山④	31(月)	1: 4(火)~ 6(木) 3: 18(火)~20(木) 4: 25(火)~27(木)	80
	いわき④	[27(木) 28(金)]	1: 5(水)~ 7(金) 3: 18(火)~20(木) 4: 24(月)~26(水)	90
7月	福島⑤	9/4(月)	1: 22(火)~24(木) 2: 29(火)~31(木)	80
	郡山⑤	28(月)	1: 1(火)~ 3(木) 3: 22(火)~24(木)	60
	いわき⑤	[31(木) 9/1(金)]	1: 1(火)~ 3(木) 3: 22(火)~24(木) 4: 28(月)~30(水)	90
8月	福島⑥	22(金)	1: 5(火)~ 7(木) 3: 19(火)~21(木)	100
	郡山⑥	26(火)	1: 5(火)~ 7(木) 3: 19(火)~21(木)	60
	いわき⑥	29(金)	1: 5(火)~ 7(木) 3: 19(火)~21(木) 4: 25(月)~27(水)	80
9月	福島⑦	20(金)	1: 3(火)~ 5(木) 3: 17(火)~19(木)	100
	郡山⑦	27(金)	1: 3(火)~ 5(木) 3: 17(火)~19(木) 4: 24(火)~26(木)	80
	いわき⑦	31(火)	1: 3(火)~ 5(木) 3: 17(火)~19(木) 4: 23(月)~25(水)	90
10月	福島⑧	27(月)	1: 6(月)~ 8(水) 3: 20(月)~22(水)	100
	郡山⑧	29(水)	1: 6(月)~ 8(水) 3: 20(月)~22(水)	60
	いわき⑧	24(金)	1: 6(月)~ 8(水) 3: 20(月)~22(水)	90
11月	郡山⑨	15(金)	1: 5(火)~ 7(木) 2: 12(火)~14(木)	40
	いわき⑨	19(火)	1: 5(火)~ 7(木) 2: 11(月)~13(水)	60

【フォークリフト運転技能講習】

開催月	開催地	学 科	講 習 開 催 日	定 員
			実 技	
1月	郡山⑩	19(金)	1: 9(火)~11(木) 2: 16(火)~18(木)	40
	いわき⑩	30(火)	1: 9(火)~11(木) 3: 23(火)~25(木) 2: 16(火)~18(木)	90
2月	郡山⑪	22(木)	1: 6(火)~ 8(木) 3: 19(月)~21(水)	60
	いわき⑪	29(木)	1: 6(火)~ 8(木) 3: 20(火)~22(木) 4: 26(月)~28(水) 2: 13(火)~15(木)	90
3月	福島⑨	25(月)	1: 5(火)~ 7(木) 3: 21(木)~23(土)	100
	郡山⑫	27(水)	1: 5(火)~ 7(木) 3: 21(木)~23(土) 2: 12(火)~14(木)	60
	いわき⑫	29(金)	1: 5(火)~ 7(木) 3: 26(火)~28(木) 2: 12(火)~14(木)	70

【ショベルローダー等運転技能講習】

開催月	開催地	学 科	講 習 開 催 日	定 員
			実 技	
9月	いわき①	28(木)	1: 5(火)~ 7(木) 3: 19(火)~21(木) 2: 12(火)~14(木) 4: 25(月)~27(水)	40
11月	福島①	12/8(金)	1: 11/28(火) ~11/30(木) 2: 12/5(火) ~12/7(木)	20
2月	いわき②	3/15(金)	1: 2/20(火)~22(木) 3: 3/5(火)~ 7(木) 2: 2/26(月)~28(水) 4: 3/12(火)~14(木)	40

【はい作業主任者技能講習】

開催月	開催地	講 習 開 催 日	定 員
4月	郡山①	12(水) 13(木)	100
6月	郡山②	7(水) 8(木)	100
7月	郡山③	19(水) 20(木)	100
8月	郡山④	17(木) 18(金)	100
9月	郡山⑤	19(火) 20(水)	100
10月	福島①	23(月) 24(火)	100
12月	郡山⑥	5(火) 6(水)	100
2月	いわき①	1(木) 2(金)	100
3月	郡山⑦	18(月) 19(火)	100

【安全衛生等講習】

講 習	開催月	開催地	講 習 開 催 日	定 員
交通労働災害防止担当管理者講習	7月	郡山	6(木)	100
	11月	郡山	15(水)	100
荷役災害防止担当者安全衛生教育講習	7月	郡山	11(火)	100
	2月	郡山	15(木)	100
フォークリフト運転業務従事者安全教育講習	9月	郡山	12(火)	100
	1月	郡山	18(木)	100
安全衛生推進者養成講習	2月	郡山	5(月) 6(火)	100
車両系荷役運搬機械等作業指揮者・積卸し作業指揮者安全教育講習	8月	郡山	8(火) 9(水)	100
	3月	郡山	12(火) 13(水)	100

【フォークリフト運転技能講習】福島労働局長登録第8号(有効期間満了日2024.3.30)

【はい作業主任者技能講習】福島労働局長登録第10号(有効期間満了日2024.3.30)

【ショベルローダー等運転技能講習】福島労働局長登録第60号(有効期間満了日2024.3.30)

【安全衛生推進者養成講習】福島労働局長登録第4号(有効期間満了日2024.10.26)

※ 学科の〔 〕は4時間：自動車運転免許証を有しない者対象

※ 会場の都合及び事変等により変更又は中止する場合があります



陸上貨物運送事業労働災害防止協会 福島県支部

TEL: 024-558-9011 FAX: 024-559-1161

※ 講習に関する詳細は <https://f-rikusai.org/>

陸災防 福島県支部

検索

陸 災 防 令和5年度「安全衛生標語」募集のご案内

陸上貨物運送事業労働災害防止協会 福島県支部

陸上貨物運送事業労働災害防止協会では、陸運業で働く人々の安全と健康を守り、労働災害の防止に取り組んでいくことを呼びかける「安全衛生標語」を募集いたします。

入選作品は最も優れたものを最優秀賞、それに次ぐものを優秀賞とし、当協会の安全ポスター等に用いる他、会員企業・事業場で広く活用していただくこととしております。

なお、入選作品につきましては、令和5年11月9日(木)に青森県青森市にて開催する第59回全国陸上貨物運送事業労働災害防止大会in青森において表彰いたします。皆様から多数の応募をお待ちしております。

◆募集の目的

企業・事業場における安全衛生意識の高揚を図り、自主的な安全衛生活動の推進に寄与すること。

◆主 催

陸上貨物運送事業労働災害防止協会

◆標語のテーマ

次の3部門について、陸運業で働く人々の安全と健康を守り、労働災害の防止に取り組んでいくことを、具体的かつ簡明な表現で呼びかけるもの

(1)荷役部門……荷役作業における労働災害の防止を呼びかけるもの

【テーマ例】

- ア 荷役作業時の墜落・転落又は転倒の防止に関するもの
- イ 荷主等との連携に基づく災害防止に関するもの
- ウ 高年齢労働者の荷役労働災害防止に関するもの
- エ 法令の遵守や自主的な安全衛生活動の推進に関するもの
- オ 危険予知活動、リスクアセスメント等の実施に関するもの
- カ フォークリフト、ロールボックスパレット等による災害防止に関するもの
- キ 令和5年度が初年度である「第14次労働災害防止計画」の目標達成に関するもの

(2)交通部門……交通労働災害の防止を呼びかけるもの

【テーマ例】

- ア 過労運転防止のための運行管理(適切な休憩の付与等)に関するもの
- イ 高年齢運転者の交通労働災害防止に関するもの
- ウ 法令の遵守や自主的な安全衛生活動の推進に関するもの
- エ 交通KY(交通危険予知活動)の実施に関するもの
- オ 安全運転の実施に関するもの

(3)健康部門……健康の確保・増進を呼びかけるもの

【テーマ例】

- ア 健康診断の実施と事後措置の徹底に関するもの
- イ ストレスチェック等のメンタルヘルス対策に関するもの
- ウ 過重労働対策(恒常的時間外労働を発生させない労働時間管理等)の徹底に関するもの
- エ 腰痛予防に関するもの

◆応募の資格

次のいずれかに該当する方(家族の方を含みます。)

- (1)当協会の会員事業場の役員・従業員である方
- (2)当協会の労働災害防止活動にご理解・ご支援をいただいている企業、団体、事業場等の役員・従業員である方
- (3)当協会支部の役職員の方

◆応募の方法

(1)作品は、自作で、未発表のものに限ります。

どの部門についても応募いただけますが、1部門の作品数は、お一人につき、3点以内としてください。

(2)応募用紙は、当協会のホームページからダウンロードできます。「令和5年度『安全衛生標語』募集のご案内」のページをお開きください。

この応募用紙は、「個人用」と「事業場一括応募用」の2種類があります。事業場で何人かの方々の作品を取りまとめて応募される場合には、「事業場一括応募用」の用紙をお使いください。

(3)ホームページからダウンロードした応募用紙によらない場合は、応募作品のほか、必ず次の事項を記載した内容のものでご応募ください。

①応募者の氏名とふりがな

②応募者の勤務先

勤務先名(例えば、〇〇会社〇〇支店〇〇…〇〇課)

勤務先の住所・郵便番号と電話番号

③応募する部門の別(「荷役」、「交通」、「健康」)

事業場で何名かの方々の作品を取りまとめて応募される場合には、どの作品がどの方のものであるかも明らかにしていただき、また、応募の取りまとめをされた方の氏名と連絡先も記載してください。

(4)記入を終えた上記(2)又は(3)の応募用紙等は、Eメール、ファックス、郵送(葉書、封書)等の方法により、各分会宛てお送りください。

(5)上記(2)又は(3)の応募用紙等に記載された個人情報、当協会が責任をもって管理し、入選作品の選考時における確認と入選の通知、賞品の発送及び入選者の公表のためのみに利用し、その他の目的での使用や第三者への提供はいたしません。

◆募集の締切

令和5年4月7日(金)福島県支部必着(本部着4月15日のため)

◆入選作品

(1)入選作品数は、次のとおりとし、入選者には、表彰状のほか次の賞品をお贈りします。

	入選作品数	賞 品
最優秀賞	3作品(部門ごとに1作品)	2万円分の図書カード
優秀賞	3作品(部門ごとに1作品)	5千円分の図書カード
入 選	6作品(部門ごとに2作品)	3千円分の図書カード

(2)令和5年5月に、入選作品を決定して本部のホームページ等で公表します。

応 募 先	陸災防所属分会 (県トラック協会各支部)	※福島県支部は各分会にて集約致します。
お問合せ先	陸上貨物運送事業労働災害防止協会 福島県支部	
	〒960-0231 福島市飯坂町平野字若狭小屋32 福島県トラック協会内	TEL:024-558-9011 FAX:024-559-1161
ホームページ	https://www.f-rikusai.org/ 【検索: 陸災防福島県支部】 【会員専用サイト《ユーザー名: rikusai パスワード: rikusai》】	

陸 災 防

「小企業無災害記録表彰制度」をご活用ください

対象企業が拡大されました 30人未満から50人未満

陸上貨物運送事業労働災害防止協会（略称：陸災防）では、企業・事業場の自主的安全活動の促進を図ることを目的とし、小企業（常時**50人未満**の労働者を使用する）事業場を対象として「小企業無災害記録表彰制度」を行っております。

表彰は、第1種（3年間無災害）～第5種（15年間無災害）があります。

無災害達成事業場には、陸災防会長名による表彰状と記念品（楯）が授与されるほか、陸災防ホームページ、陸災防会報「陸運と安全衛生」に表彰事業場名が掲載されます。また、陸災防本部より福島労働局と所轄監督署に受賞報告されます。

下記事項に基づき積極的に申請いただき、事業場の無災害達成目標等、労働災害防止活動に是非活用願います。

記

1. 表彰対象事業場

陸災防会員で、常時**50人未満**の労働者を使用する事業場（全社ではなく事業場単位労働者数）

2. 表彰の種類（原則として第1種より段階的に申請となりますが、第2種以上からでも申請できます）

表 彰 種 類	第1種	第2種	第3種	第4種	第5種
無 災 害 期 間	3年間	5年間	7年間	10年間	15年間

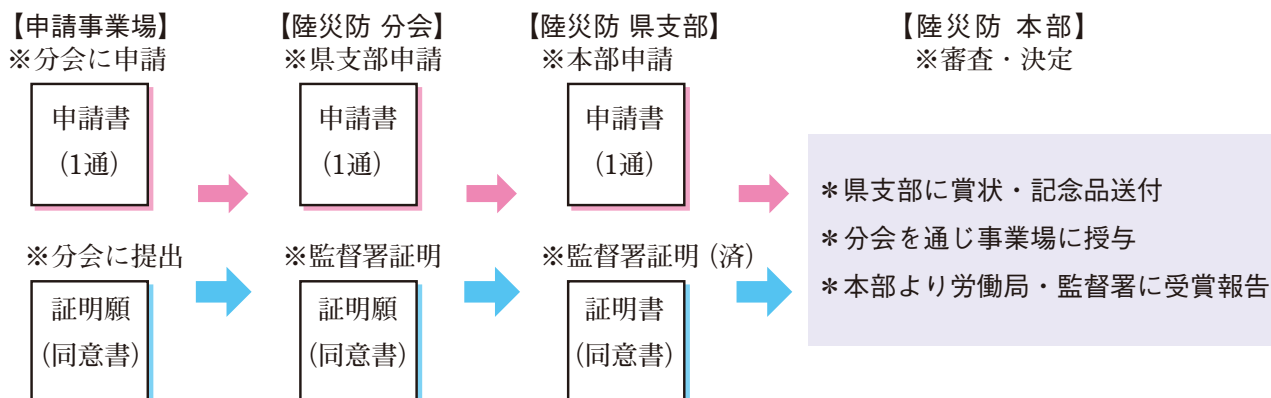
3. 無災害記録

- 無災害期間とは、休業1日以上の上業務上死傷災害がない期間
- 無災害起算日は、休業1日以上の上業務上死傷災害が発生した翌日

4. 申請受付

- 陸災防所属分会（トラック協会支部）事務局にて、常時受付していますので、お問合せ願います。
- 申請は無料です。

5. 申請から受賞までの手順



【表彰状】

1種(3年)

2種(5年)

3種(7年)

4種(10年)

5種(15年)



陸 災 防 新しくできました！ 『小企業無災害記録証交付制度』

現在、陸上貨物運送事業労働災害防止協会（略称：陸災防）では、小企業の自主的安全活動の促進を図ることを目的として「小企業無災害記録表彰制度」を定めていますが、この度、第5種（15年間無災害）無災害記録を樹立し、その後も労働災害防止に努め、無災害を継続している事業場に対して、その実績を証し、当該事業場の自主的安全活動の維持、促進を図ることを目的として「無災害記録証」の交付を行う制度を創設いたしました。

つきましては、20年以上無災害を継続している事業場は、下記事項に基づき積極的に申請いただき、事業場の更なる無災害達成目標等、労働災害防止活動に是非ご活用願います。

記

1. 表彰対象事業場

陸災防会員で、「小企業無災害記録表彰規程」に基づく第5種無災害記録表彰を受賞し、その後も労働災害に取組み、無災害を継続している常時50人未満（全社ではなく事業場単位労働者数）の労働者を使用する事業場

2. 無災害記録証の交付対象無災害期間

小企業無災害記録表彰規程に基づく第5種無災害記録樹立後、継続する5年間経過ごとの無災害記録期間を対象とする。

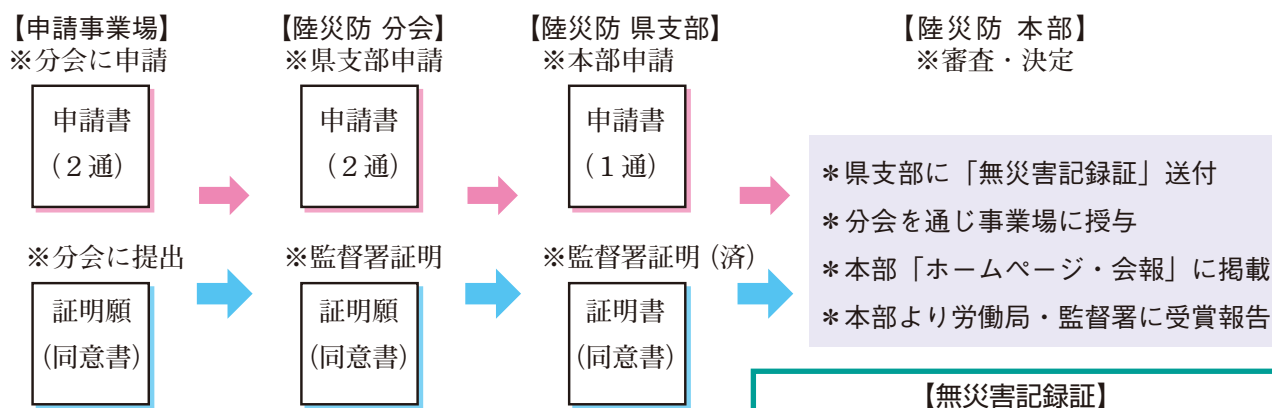
3. 無災害記録の適用範囲等

- (1) 無災害期間及び無災害起算日の適用範囲は、「小企業無災害記録表彰規程」同一とする。
- (2) 「小企業無災害記録表彰規程」の改正により新たに対象となった事業場（常時30人以上50人未満の労働者）で、同規程の施行前に15年無災害記録を樹立し、無災害記録期間が20年を超えている事業場については、第5種表彰の申請を行うことなく本制度を適用する。

4. 申請受付

- (1) 陸災防所属分会（トラック協会支部）事務局にて、常時受付していますので、お問合せ願います。
- (2) 申請は無料です。

5. 申請から受賞までの手順（小企業無災害記録表彰申請と同様）



【無災害記録証】



3月の行事予定

日 程	行 事 内 容	開 催 場 所
3日(金)	第3回交付金委員会	郡山市「県中研修センター」
	第2回適正化委員会	郡山市「県中研修センター」
6日(月)	全ト協HP求人情報サイト説明会	郡山市「県中研修センター」
27日(月)	第7回理事会	郡山市「県中研修センター」

お知らせ

交通事故統計

第一当事者が県内居住の事業用貨物車の交通事故発生状況は下記の通りとなります。

交通規則を守ることは、社会人としての基本的な責務です。

会員事業所におかれましても、プロドライバーとして、より一層の交通安全対策をお願いします。

交通ルールへの遵守、思いやり運転等交通マナーアップ 交差点での安全確認の励行 速度の抑制

第一当事者が県内居住の事業用貨物車の交通事故発生状況

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
2023 年 (概 数)	発生件数	6												6
	死 者 数	0												0
	傷 者 数	8												8

県ト協

福島県トラック協会ホームページのご案内

福島県トラック協会のホームページでは、必要な情報をいち早く会員に向けてお知らせしております。ホームページでは協会主導のセミナーのお申込み、適性診断、運行管理者講習の助成券発行などご活用いただけます。

会員専用ページにおいては、様々な情報取得が可能となっており、各申請書・帳票関係様式もPDF、Excel、Wordデータで掲載しております。

広報誌わだちの隔月発行に伴い、タイムリーで的確な情報発信し、充実化を図ってまいりますので、当協会ホームページをご活用いただきますようお願いいたします。

また、福島県トラック協会ではTwitterにも力を入れておりますので、是非ご覧ください。

※会員専用ページを閲覧する場合はパスワードを入力しログインしてください。

<http://fukutora.lat37n.com/>

福島県トラック協会

検索



トラック広報 わだち3月号 (通巻506号)

2023年3月1日発行 (毎月1回1日)
編集発行 公益社団法人福島県トラック協会
〒960-0231 福島市飯坂町平野字若狭小屋32
TEL 024-558-7755(代) FAX 024-558-7731
H.P <http://fukutora.lat37n.com/>

